

2024
1月

・・・長寿会だより・・・

明新地区長寿会連合会
発行者 黒川賢治

2024年の新春を迎えて（福井新聞を読みながらの私的所見です・・・）

元旦、帰省中の家族とおせちを頂き、福井新聞の「発つ年に！」で「新しい風が吹いています。大きく動くといわれる「辰年」、福井県でも新幹線や主要道がつながり動き始めています。

風を感じながら息を吸い込めば何かを始める勇気が湧いてくるようですね。

それぞれスタートを切りましょうか。」を味わい読みながら、これからのあれこれを思っていました。

◇ 午後4時10分ごろ能登半島地震〔震度⑦、マグニチュード7.6、大津波警報発令〕

◇ 2日に羽田空港C滑走路日航、海保機衝突炎上

◇ 国会議員パーティー裏金環流事件(数は力)(裏金責任先送り)

等等など、予期せぬ大きな事件が発生し、先行きを不安に感じるスタートでした。しかし、

◇ 今年はいよいよ新幹線開業3月16日(土)「ふくいの新時代」100年に一度の好機幕開けの年です。

◇ 整備計画(1973)から半世紀「白紙、先送り」の道のりを超えて51年目の県内開業です。

◇ 駅西口の「フクマチ ブロック」が(遊ぶ、働く、暮らす)の多用機能の集積エリアとして、ふくいの新しいライフスタイルを提案し、日常的な活気を生む戦略開発を続けるスタートを切りました。

◇ 新幹線料金も福井東京間15810円(通常)。ハピラインふくいファンクラブ募集(家族会員1500円)。

◇ 7月3日から新札に、改刷、発行(渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎)20年ぶりにお札が変わります。

新しい風が吹いています。いろんなことが動き始めています。しっかりと前に進めたいです。

令和6年もよろしくお祈いします

「第50号あじさい元気だより」に
掲載されました。

「新田塚連合会だより」に
(すこやか会)活動を掲載しました。

新田塚すこやか会

会長 黒川賢治

私達の活動方式を「部活動」と「お楽しみ活動」の2部に改正して2年を経過しました。

お陰様で担当責任者の方これを補佐する方々のお陰で活発な活動になり感謝します。

5月8日にコロナが「5類」に移行し、入院勧告や外出自粛要請の制限が無くなりました。

私達は、サアこれから活動をブラッシュアップしよう張り切りました・・・が、しかし

今夏は異常気象「猛暑、酷暑、熱帯夜」で屋外活動に大きな制限を余儀なくしました。

この猛暑は過去に経験の無いもので、心身共に辛く前向きになれない日常でした。



私達高齢者の活動は必然的に制限され、大事をとって多くの行事を延期、休止しました。
このような中ですがフレイル予防のために「運動、外出、交流、イキイキ健康」の機会を積極的に取入れた活動を行いました。

8月22日 新幹線開業、福井駅周辺の講演会

講師「木曜お堀の会」代表平野和夫氏（語り部）

「まちなかの歴史を活かす」



新田塚夏祭り(8月19日)を楽しむ会



10月31日お楽しみ軽スポーツ会（北部公園で）



ボランティア（附属小児童とプチ交流で清掃活動）



令和6年1月21日「新春お楽しみ会を開催しました。」



1部 新春を歌おう



(2部) お楽しみ会

